

目 次

学術論文

国内繁殖牝馬市場における落札価格決定要因の解析 …………… 牟禮 聡志ほか …… 1

馬事資料

馬パラチフス—今、静かに姿を消そうとしている伝染病 …………… 中野 良宣 …… 11

特別記事

大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部公開講座

「馬はなが〜いお友だち！」参加記 …………… 林 正樹 …… 29

日本ウマ科学会第 30 回学術集会 優秀発表賞受賞者紹介 …………… 32

Journal of Equine Science Vol. 29 No. 1, March 2018 和文要約 …………… 33

学会記事 …………… 35

お知らせ …………… 47

協賛団体名・賛助会員名簿 …………… 48

Hippophile 投稿に関する基準 …………… 49

編集後記

Hippophile No. 72

- 編集委員 -

編集担当常任理事	楠瀬 良 (日本装蹄協会)	
編集委員長	楠瀬 良 (日本装蹄協会)	
編集委員	相川 貴志 (地方競馬全国協会)	関 正喜 (ジャーナリスト)
	荒川由紀子 (農林水産省生産局)	永井富美子 (エディター)
	有吉 正徳 (朝日新聞社)	沼田 恭子 (NPO 法人引退馬協会)
	石田 信繁 (JRA 競走馬総合研究所)	古林 英一 (北海学園大学)
	北野あづさ (日本馬術連盟)	三浦 暁子 (エッセイスト)
	木村李花子 (東京農業大学)	守谷 久 (ジャーナリスト)
	近藤 誠司 (北海道大学)	山口 洋史 (全国乗馬倶楽部振興協会)
	末崎 真澄 (馬の博物館)	山下 大輔 (日本馬事協会)
	杉本 篤信 (地方競馬全国協会)	

表紙絵：騎手 (The Jockey): アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック (1864-1901) 1899 年 49.8×34.1 センチ多色刷り
リトグラフ 馬の博物館蔵

「騎手」は、晩年に近い療養中に一連のサーカスシリーズとともに表した作品である。ロートレックは、少年の頃に父親とともに乗馬をし、競馬場にもしばしば通った経験があり、晩年に再びその情景を思い巡らしている。後ろ姿の騎手は、あるいは馬と競馬を愛した父と自分の姿を映し出しているのかもしれない。

日本ウマ科学会

Japanese Society of Equine Science